平成30年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	産業振興課	事業No.	166
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	雇用対策事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
	分野別計画		地域経済活性化プログラム	
			飯田市版総合戦略	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	飯田・下伊那の高校生
	意図	地域産業の将来を担う人材の育成と確保

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・高校１年生を対象に、自らの進路を考える手がかりとなる地域産業説明会を実施するとともに、就職を間近に控える高校３年生を対象に、管内の企業への認識を深め、地域内就職につなげるための企業見学会を実施しました。 ・高校生と地元企業が交流できる場を設け、その緩やかな関係性の継続により、地元企業を将来の就業先の選択肢の一つとしてつながるモデル事業を実施しました。 ・高卒新規就職者を対象に、新社会人になる不安等を解消し、前向きに社会人生活を始められる講座を開催しました。 ・大学生等の地域内就職を支援する合同ガイダンスを開催し、地元就職につながる機会を設けました。	高校生人材育成・進路選択支援	2,970
		ＵＩターン就職支援	413
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	地域産業説明会開催高校	校	2	2	2		
	新社会人育成講座参加者	人	49	48	50		
	つなぐ事業　新規実施企業	社			16		
	つなぐ事業　参加高校生	人			250		
	高卒就職者	%	22.3	20.6	20.6		
	大卒等就職者	%	20.9	20.4	18.2		

30年度決算(千円)				特定財源内訳及び補足事項
	予算額		3,430	
	決算額		3,383	（県）地域発元気づくり支援金（４／５）
	財源の状況	国庫支出金	0	（そ）地域雇用創出推進基金繰入金
		県支出金	1,728	
		地方債	0	
		その他	1,655	
		一般財源	0	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	5	1	1	10	4	3,430	3,383	雇用対策事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	地元への回帰定着率を高めるためには、高校生までの間に地元の企業を知ることが重要です。その新たなアプローチとして取り組んだ高校生と地元企業とを「つなぐ」事業は、16社の協力を得て250人を超える高校生が参加しました。これまで以上に、回帰定着率を向上させるためには、高校生が進学後も緩やかな関係性が継続できるプログラムと、企業内メンターの育成が必要です。
上記の課題解決のための有効策	ＳＮＳの活用により、つなぐ事業等でつながりができた高校生に対し、継続的に情報発信ができる仕組みを作ることが有効と考えます。また、協力企業同士の情報交換を通じた横のつながりを強化することで、各社の取り組みの底上げを図り、協働プログラムの実施につなげます。
次年度に向けての取り組み	・つなぐ事業等に参加した高校生に効果的に情報発信できる仕組みづくりを進めます。 ・つなぐ事業の協力企業同士の情報交換ができる場を多く設定し、より効果的な事業の組み立てを支援します。 ・高校生からのつながりを活用し効果的な滞在型インターンシップの実施に向けた検討を進めます。